

433. フロアダクト工事・セルラダクト工事

<フロアダクト工事>

インサートキャップ
(電線の取出口で、使用しないものはこのキャップをかぶせておく)

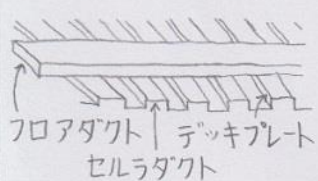


④特徴:・ビルディングなどの乾燥したコンクリート床内に配線取出口付きの金属ダクトを埋め込んで配線する工法で、広い室内のどの部分に機器を配置しても、機器に近い床面から電源や信号線などを取り出して接続する事ができる。特に、多数の人が机の上で電話や事務機器を使用するような場合、建設時に機器の種類、配置が決まっていない場合、機器の増設、部屋の模様替えが頻繁に行われる場合などに適するものである

⑥施設方法 ①電線:・絶縁電線(屋外ビニル用絶縁電線を除く)である事。より線または直径3.2mm(アルミ線にあては4mm)以下の単線である事。フロアダクト内では、原則として電線に接続点を設けない事←ただし、電線を分岐する場合で接続点が容易に点検できる時は、接続点を設ける事ができる ②フロアダクト等:・厚さが2mm以上の鋼板で堅ろうに製作した物である事

・垂鉛めきを施した物またはエナメル等で被覆した物である事 ③施設方法:・水の溜るような低い部分を設けないように施設する事。ボックスおよび引出口は、床面から突出しないように施設し、かつ水が侵入しないように密封する事。ダクトの終端部は、閉めくする事 ④接地工事:ダクトには、D種接地工事を施す事

<セルラダクト工事>



④特徴:・一般的には、大型の鉄骨建造物の床コンクリートの仮枠または床構造材として使用される波形デッキプレートの溝を閉鎖して、これをセルラダクトとして使用する方式で、金属ダクト、フロアダクトまたは金属管工事と組み合わせて使用する例が多い

⑥施設方法 ①電線:絶縁電線(屋外用ビニル絶縁電線を除く)である事。より線または直径3.2mm(アルミ線にあては4mm)以下の単線である事。セルラダクト内では、電線に接続点を設けない事←ただし、電線を分岐する場合で、接続点が容易に点検できる時は、接続点を設ける事ができる ②セルラダクト等:

・解釈第165条第2項の規定に適合する物である事 ③施設方法:・水の溜るような低い部分を設けないように施設する事。引出口は、床面から突出しないように施設し、かつ水が侵入しないように密封する事。ダクトの終端部は、閉めくする事 ④接地工事:・ダクトには、D種接地工事を施す事



2つとも

湿気が多い場所、または水気のある場所では適用できないので要注意

そう言えばフロアダクト工事って、300V以下の点検できる隠ぺい場所で、乾燥した場所にしか適用できないのよね

どちらもダクトにはD種接地工事を施す必要有り

